

## 3月1日：投資家の楽観的な見方が広がり上昇

水曜日にベトナム株は上昇した。上昇への期待感が高まり、押し目買いが優勢となった。

ホーチミン取引所のVN指数は順調に上昇していった。2時20分ごろにわずかに下落したが、その後も再び上昇を続けた。最終的には15.87ポイント（1.55%）高の1,040.55ポイントで取引を終えた。

242銘柄が上昇し、85銘柄が下落した。19銘柄がストップ高まで上昇していた。

楽観的な見方が広がったが、流動性は低水準だった。出来高は4.69億株で売買代金は7.1兆ドンだった。

VN30指数も大きく上昇。同指数は19.47ポイント（1.92%）高の1,034.43ポイントで取引を終えた。採用銘柄では25銘柄が上昇し4銘柄のみが下落した。1銘柄がストップ高していた。

上昇はしたものの銘柄によって上昇幅はまちまちだった。BIDV（BID）が3.51%高と大きな上昇となった。ホアファットグループ（HPG）、ベティンバンク（CTG）、サコムバンク（STB）、ペトロベトナムガス（GAS）、ビナミルク（VNM）といった銘柄が上昇した。

証券セクターも直近大きく下落していたことから、反発が大きくなった。

その他、建設資材も上昇し相場を押し上げた。建設業の上昇も指数の上昇に寄与した。

卸売り業も大きく上昇した。PLX、DGW、PETといった主要銘柄が上昇を牽引した。

ビンググループ関連の3社はまちまちの展開だった。ビンググループ（VIC）とビンコムリテール（VRE）の2銘柄は上昇したが、ビンホームズ（VHM）は下落した。

ハノイ取引所のHNX指数は4.4ポイント（2.19%）高の206.83ポイントで取引を終えた。

外国人投資家は売り越しに転じていた。両市場合わせて2,991.8億ドンを売り越した。

---

## ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。